

第32回 東京都小学生空手道選手権大会 実施要項

1. 名 称 第32回東京都小学生空手道選手権大会 (兼 第7回関東少年少女空手道選手権大会 ・ 第18回全日本)
2. 主 催 (一社)東京都空手道連盟 少年少女空手道選手権大会 候補選手選考会)
3. 後 援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
4. 場 所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
5. 日 時 平成30年 5月27日(日) 午前 9時30分 開会
(1)大会係員・役員・審判員集合時間 午前8時30分
(2)選 手 受 付 時 間 午前8時30分 ~ 9時00分
(3)審 判 会 議 午前8時40分 ~
6. 競技種目

	形競技	組手競技
(A)小学生1年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(B)小学生2年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(C)小学生3年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(D)小学生4年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(E)小学生5年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦
(F)小学生6年生の部	男子・女子 個人戦	男子・女子 個人戦

※表彰人数は、形・組手競技各部門の参加選手数が ①32名未満=4名 ②32名~95名=8名 ③96名以上=16名 となる。
※賞品(メダル又は盾)は、各部門 優勝 ~ 第4位 の4名に授与する。(今年度に限って3位決定戦を行うため。)
7. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟 空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
8. 競技方法 (1)形競技個人戦
 - (ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
 - (イ)決勝戦まで赤・青同時に2名で競技する。
 - (ウ)敗者復活戦は行わない。

(エ)3位決定戦と5位決定戦(5位~8位の順位決め)を行う。(今年度に限る。)

①3位決定戦は各コート準決勝戦敗者2名(2コート分割実施)によって行う。
②5位決定戦は準々決勝戦敗者4名(2コート分割実施)のクジ引きによるトーナメントで行う。

(オ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わず、出場選手はコート外の入場位置で判定を行う。
又、赤(青)が途中で演武を中止した場合でも、青(赤)は演武を続行する。

(カ)5名審判とする。

(キ)形の選定

 - ①小学1年生
 - (a)全空連基本形一~四の中から選定し、決勝戦まで一つの形を繰り返し演武できる。
 - (b)準決勝戦からは全空連第1・第2指定形を演武してもよい。
 - (c)準決勝戦と決勝戦も同じ形を演武してもよい。
 - ②小学2年生 ~ 6年生
 - (a)全空連基本形一~四の中から選定し、準々決勝戦までは同じ形を繰り返し演武できる。
 - (b)準決勝戦からはこれまで演武していない上記の基本形及び全空連第1・第2指定形の中から選定して演武する。
 - (c)準決勝戦と決勝戦は同じ形を演武してもよい。
 - ③小学1年生 ~ 6年生 (全学年)
 - (a)3位決定戦及び5位決定戦においては、前項①②の「準決勝戦からの形選定」に準ずる。
 - (b)3位決定戦では準決勝戦と同じ形を演武してもよい。
 - (c)5位決定戦(5位~8位の順位決め)では同じ形を続行して演武してもよい。
- (2)組手競技個人戦 ※組手競技において、「新ルールを適用」する。
 - (ア)トーナメント方式にて行う。
 - (イ)コートは6m四方とする。
 - (ウ)敗者復活戦は行わない。

(イ)3位決定戦及び5位決定戦(5位～8位の順位決め)を行う。(今年度に限る。)

①3位決定戦は準決勝戦敗者2名(2コート分割実施)によって行う。

②5位決定戦は準々決勝戦敗者4名(2コート分割実施)のクジ引きによるトーナメントで行う。

(オ)競技時間と勝敗

①小学1年生と2年生の部の1回戦～準決勝戦・5位決定戦・3位決定戦

競技時間は1分間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。

②小学3年生～6年生の部の1回戦～準決勝戦・5位決定戦・3位決定戦

競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。

③小学1年生 ～ 6年生 (全学年)の決勝戦

競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は6ポイント差がついた時とする。

9. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

10. 傷害処置及び対策

(1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。

よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

＜参考＞(公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

(2)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。

(3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。

(4)本大会には必ず保険証を持参する。

11. 参加資格 (一社)東京都空手道連盟の会員、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区都市より推薦された選手とする。なお、全種目で出場者数の制限はない。

但し、東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。当該二重登録者は出場を停止される。なお、不認許のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。

＜注意事項＞身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

12. 参加申込と参加出場費

*「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区都市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。

* 参加出場費 1種目1名につき 2,000円 (傷害保険加入費込み) (2種目出場者は、4,000円/1名)

*「参加申込み書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限は、平成30年 4月 6日(金)まで必着とする。

(1)「参加申込書」：都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区都市連盟で一括して申し込むこと。 ※電話による連絡や申込みは受け付けない。

(2)「参加出場費」：下記の指定振り込み口座に振り込み送金する。

指定口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通：1162314

(3)「電子データ配信」と「出場費の振り込み送金」が上記の〆切期限に間に合わない場合に限り、以下で受付ける。

平成30年 4月 9日(月) 午後 6時30分 ～ 午後 8時00分まで 時間厳守

(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

※(3)による申し込みの場合、

(1)所定の「申込書メディア」並びに「A4判出力帳票」及び「参加出場費」をセットにして持ち込み、申し込むこと。

(2)前日又は当日持ち込みまでに、所定の「電子データ申込書」を配信済みの場合は、申込み時にその旨を申し出て「A4判出力帳票」と「参加出場費」をセットにして持ち込み、申込みができる。

13. 「追加申込み(都・全空連会員登録追加を含む)」と「申込みデータ変更」

※追加・変更申込み最終〆切期限：4月 2日(月)から3週間後の 4月23日(月)までを最終〆切期限とする。

(1)所定の「変更・追加の電子データ申込書」を都空連事務局に配信し、必ず電話連絡と受理確認をして承認を得る。

(2)追加申込の場合、「参加出場費」及び「都・全空連会員登録費」を〆切期限までに上記口座に振り込み送金する。

※最終〆切期限4月23日(月)までに上記①・②を受理できない場合は、出場することができないことがあるのでご注意ください。

14. 申込み確認

申込み〆切期限の4月2日(月)から概ね10日以内に、都空連事務局から「区都市連盟別の出場選手リスト」が配信されるので、内容を各連盟で責任をもって確認する。

なお、「申込みデータ変更」の最終〆切期限までに申請又は受理されない場合は、出場できないことがあるのでご注意ください。

15. その他

(1)組手競技の安全具

- (ア)全種目：JKFメンホー、JKFリバーシブル拳サポーター(※赤コーナーの場合は赤、青コーナーの場合は青にして使用する。)、胴プロテクター(JKF検定品)を使用する。(必着)
 ※JKFメンホーは、「安全が確保された」JKFメンホーⅣ型以上とする。(Ⅰ～Ⅲ型は不可。)

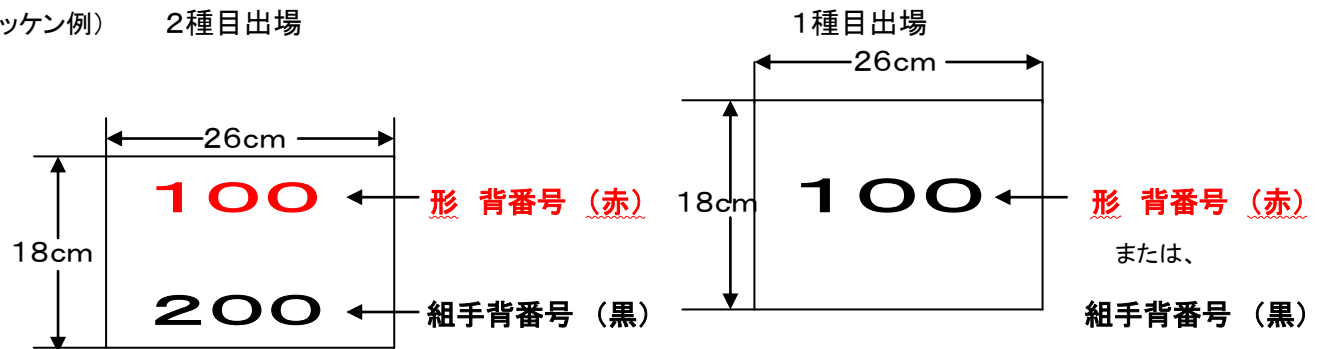
- (イ)小学3年生以上男子：必ずファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)
 ※小学2年生以下男子のファールカップ着用は所属の指導者の判断に任せる。

- (ウ)インステップガードとシンガード(JKF検定品)を着用する。(必着)
 ※組手競技の安全具は、必ず指定のものを各自用意・持参する。

- (2)服 装 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(白布を縫い付けて覆う等)
 金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。
 また、女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
 自分の赤・青帯(JKF検定品)使用は可とする。
 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

- (3)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
 (イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
 (ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
 (エ)サイズは下記寸法＝約B5判とし、番号を以下の要領で記入する。
 「形」背番号を「上に赤文字」「組手」背番号を「下に黒文字」

(ゼッケン例) 2種目出場



- (4)出場選手が選手権大会当日に欠席しても参加費は返却しない。
 (5)各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。
 (6)開会式には、選手全員空手衣にて必ず参加する。＜注意！＞組手競技のみ出場選手も同様です。
 (7)各種目の表彰者は、東京武道館杯他大会出場候補者として本部席及び所定の場所で認定を受ける。

- (8)上位入賞選手(範囲及び人数は都空連が別途定める)は、今年度の全日本少年少女空手道選手権大会及び関東少年少女空手道選手権大会の候補選手として登録し、出場選手として派遣する。

①全日本少年少女空手道選手権大会には上位2名

②関東少年少女空手道選手権大会には上位5名(今年度のみ、都空連主管のため)

※上記①②の2選手権大会の派遣選手は、戦績を重視して選考委員会において選考し、理事会において決定する。

- (9)各団体の責任者は各引率者に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。
 (10)引率者(指導員他)と父兄のアリーナ内への入場は堅く禁止されています。但し、1年生男女の部に限って保護者の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。
 (11)東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。

- ※重要 (12)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区郡市につき6名をお願いしています。
 大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市連盟は大変な負担ですがご協力をお願いします。
 (担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)
 集合日時：平成30年 5月27日(日) 午前 8時30分 時間厳守
 集合場所：東京武道館 主競技場 本部席前
 *差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。
 *差遣係員は、当日には「上履き」と「印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員用交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。
 *小学生選手権大会に限って、「港区派遣係員」は、「救護補助係員」としてご協力をお願いします。
 *小学生選手権大会に限って、「江東区派遣係員」と「足立区派遣係員」は、「場内外係員他」として、特別に午前 8時15分にご集合してご協力をお願いします。